

「スメナー—古い政治」ほか草案

く「スメナー—古い政治」「偉大なロシアの統一」>

Смена. 1993.1 апреля Санкт-Петербург

(4.26 に憲法協議会にて配布)

КК 資料集 5 巻 1039-1043 頁

## ロ シ ア 憲 法 草 案

(前文)

われわれ、ロシア連邦の人民代議員は、この憲法の第4条に定める方法のひとつによりここに集まり、諸民族共通の利用およびすべてのロシア人民の福祉のためにこの憲法を制定し、承認し、何人といえども、悪だくみや状況により、この基本原則、本音と建前を侵害することはできない。かくて、ロシアのすべての市民、代議員および公務員の間のさらなる相互関係の揺るぎない確固とした原則を確立することによって、われわれは、国民的合意と任期の延長を求める思いをおさえがたい善良な意思を示すものである。

### ロシアの社会体制の基本原則

**第1条** ロシアは国家である。

**第2条** ロシアは、特別の国家である（なみの国家である）。

**第3条** 人民権力（主権）の直接的行使、人民権力の利用およびすべての財の権力による利用のために、人民は、人民代議員を選出する。

**第4条** 人民権力の実現のために、代議員は、必要性に応じて、大会、集会（クリルタイ；族長会議）、大会議（Соборы；サボール）、集会（Сходы；スホート）、民会（Вече；ベーチェ）、会議（Собрание）、会期および会議（Заседания）に会合し、ロシア連邦憲法に厳格にしたがってその場で活動する。

**第5条** この憲法の第4条に定めるもののいずれかの方法で会合する代議員は、ロシア社会の指導的かつ教導的勢力であり、その政治システムの核である。

先進的なロシア憲法で武装した人民代議員は、社会の発展の基本方向、ロシアの内外政策の路線を決定し、ロシア人民の偉大な建設的活動を指導し、社会的に方向づけられた市場経済の勝利のための闘争に合法的で科学的に根拠のある性格を与える。

### ロシアの経済システム

**第6条** ロシアの経済システムの原則は、私的資本主義（株式）所有の携帯における生産

手段の全国家的所有（общенациональная собственность）である。

**第 7 条** 私的資本主義所有は、多民族からなるすべてのロシア人民の共通の資産である。

土地、地下資源、水資源、森林、ロシア銀行、社会給食企業およびリキュール・ウォッカ製造企業、通信企業、宇宙ステーション、人民代議員がこの憲法の第 4 条に定める方法のいずれかで人民権力を直接に行使する建物および施設は、例外的な国家の私的所有である。

**第 8 条** ロシア人民および各ロシア市民の豊かな福祉の源泉は、このことに全権を有する国家機関によるロシアの人々の労働の自由な利用である。市場経済に対する社会的に方向づけられた監督の措置を講じながら、国家は、労働が各ロシア市民の唯一の生活要求となるよう、これを支援する。

### ロシア市民の権利および義務

**第 9 条** ロシアのすべての市民は、

すべてのロシア市民は、総体としての人間的人格の奪われることのない権利を有し、これらの権利をロシア社会の福祉の向上のために行使しなければならない。

ロシアの各市民は、眠り、腰掛け、何かにもたれ、食事をし、飲み、タバコを吸い、排泄を行い、読書をし、書物をし、歌い、人と会話をし、誰かから贈り物をもらい、また誰かに何かを贈り、必要な場合に銃に銃弾を装填する権利を有する。

ロシアの各市民は、（希望する場合に）ロシアの領域において、万有引力の法則の効力の結果を自由に利用する権利を有する。その希望がない場合、市民は、生まれた土地から縁を切られたものと見做され、その飛行がロシアの民族的国家的利益に反しない場合には、たとえばわが国からろくでなしの母親のもとに飛んでいく権利を有する。

**第 10 条** ロシアの各市民は、これに加えて、課せられた目的および任務を達成するために、誠実で、用心深く、勇敢で、規律正しく、粘り強くあらねばならない。

**第 11 条** ロシアの各市民は、その力と能力に応じて、多民族からなるロシア人民の増加について配慮しなければならない。

あらゆる市民は、この憲法第 4 条が定める場合を除き、任意の方法によりロシアの人口（население）を増加させることができる。代議員が人民権力を行使する方法のいずれかにより、ロシアの人口を増大させようとする各市民には、ロシア連邦の刑事立法のうち、性的欲求の歪んだ満足感を求める権利を制限する部分が適用される。

### ロシアの連邦構造

**第 12 条** ロシアは分割されないが、連邦国家である。

**第 13 条** ロシアを構成するのは、共和国、地方、州、帝政、アミラート国家（イスラム国家）、ハン国（汗国）、部族連合（オルド）、皇帝、王政、公国（or 貴族制）および東洋的専制である。

**第 14 条** ロシアの人民代議員は、すべての民族・国家的形成の人民代議員と連帯し、野蛮な（原始的）かつ奴隷制的体制の遺物から祖国を解放する正義の闘争において彼らを支援する。代議員は、代議員どうし、互いに同志であり、兄弟かつ同僚である。

**第 15 条** 市場社会前の時代の遺物を完全に除去するに際して、ロシアおよびそのすべての民族・国家的形成の代議員は、残忍な手段を取らない（連邦条約にうたう場合、またはこの憲法第 5 条に定める方法のうちいずれかを取る場合を除く）。

### ロシア人民代議員の選挙

**第 16 条** ロシアの人民は、その歴史的選択を行い、その主権的意思を表明し、その実現の枠内で、人民代議員の選挙を通じて人民権力の行使に参加する。

**第 17 条** 人民代議員選挙にあたり、各選挙人は、慎重に自己の選択を考えてから、きっちりとその選択した人民代議員に自ら有する一票を与えなければならない。

**第 18 条** 候補者の推薦が選挙人によって 3 度不承認となった場合、人民代議員は、その候補者を代議員に承認し、その結果、候補者は代議員集団の平等なメンバーとなる。

**第 19 条** 代議員の地位は、各代議員が終身これを維持する。国家は、すべての代議委員に住居、職務上および個人的な交通手段および代議員の不逮捕特権（不可侵）を保障しなければならない。

### ロシア連邦大統領

**第 20 条** 大統領は、全人民投票によって選挙され、この憲法第 4 条の定める方法のいずれかによって人民権力を行使する人民代議員に対して報告義務を負う。

**第 21 条** 人民代議員に対する定期的な報告、人民代議員がそのために準備した文書の署名、ならびに人民代議員が形成する政府メンバーの承認は、ロシア連邦大統領の義務である。

**第 22 条** ロシア連邦大統領の任期は、人民代議員の決定によって中止される。その後直ちに人民代議員が推薦する候補者の中から新しいロシア大統領の選挙が行われる。

### ロシア政府

**第 23 条** ロシアには政府を置く。

**第 2 4 条** ロシア連邦政府の構成は、人民代議員によって編成され、ロシア大統領がこれを承認し、大統領は、人民代議員に対して政府の活動のすべての責任を負う。

**第 2 5 条** ロシア政府は、その行為が代議員の意思に反する場合、代議員によって臨時に招集され、またはこれを解散することができる。

#### ロシア連邦の国家的シンボル

**第 2 6 条** ロシア連邦の国章は、赤色を背景に、麦の穂を枠として、その胸に鎌とハンマーの図を描いた双頭の鷲の像のある楯である。麦の穂の枠内には、ロシア語で、「万国の労働者、団結せよ！神よ、ツァーを救い給え」と書き込んである。国章の上部には、白－青－赤－黒－黄－白のリボンを背景に、樺と菩提樹の葉、えん麦、はと麦の穂、とうもろこしの穂、ぶどうの枝、メロン（まくわうり）の穂、青色のオリーブとサボテンの枝、タバコ、麻およびグルジア茶の葉で囲まれた皇帝の王冠の象像を飾る五角の星がある。

**第 2 7 条** ロシア連邦の国旗は、一方は、左上の角に明るい茶色がかった色の鎌とハンマーの図柄のある白、紺青、真紅の 3 つの同じ幅の布からなり、他方は、右上の角にワインレッドの双頭の鷲の像がある黒、黄、白の同じ幅の布からなるストライプである。

**第 2 8 条** ロシア連邦の国家の歌詞は、ロシア大統領が、代議員が委任する度に 3 日間のうちにこれを執筆する。ロシア連邦の国歌の曲は、ロシア連邦成政府によって検討に付されるバリエーションのうちから憲法裁判所がこれを承認する。代議員は、この憲法の第 5 条に掲げる方法のひとつ、またはその他の方法によって招集される度に、毎回、これを歌う。

**第 2 9 条** ロシア連邦における首都は、モスクワ、カザン、グロズヌイ、ウラン・ウデ、ビロビジャン、ヤクーツク、ナリャン・マル、バシクウィルトスタン、聖ペテロ・レニングラード、トゥヴァ、オルジョニキッセ、ジュガシヴィリ、ケーニヒスベルググラードの各市およびミール町（南極大陸）である。

#### 憲法の制定および改正の手続

**第 3 0 条** すべての人民代議員は、ロシアおよび近隣の領域においてあらゆる公務員が彼に不服従の場合、憲法を改正することができる。

－完－